

## 戦評用紙 2

大会名	第 21 回ヒロシマ国際ハンドボール大会
期日	2016 年 7 月 24 日
会場	広島市東区スポーツセンター
開始時刻	12 : 00 ~
種別	女子
対戦チーム	江蘇省(中国) 対 広島メイプルレッズ

### 戦評

この試合、大きな声援を受けるメイプルレッズが 7m スローを決め、先制に成功する。対する江蘇省は高さを活かしたポストプレーを絡め、攻撃を展開。またディフェンスでは激しいチェックで、メイプルの選手に簡単なシュートを打たせない。前半 16 分には 9-6 で江蘇省が 3 点リードする。追いつきたいメイプルであったが、速攻のつなぎのミスや江蘇省の集中した守りもあり、16-7 の 9 点ビハインドで前半を折り返す。

後半も集中を切らさない江蘇省のディフェンスに対し、ロングシュートが打ち切れないメイプルは、素早いパスワークからのサイドシュートで得点を重ねる。さらにメイプルはポストに対し人数を掛けたディフェンスや、12 番板野の好セーブからの速攻により、後半 20 分には 21-17 の 4 点差に詰め寄る。終盤、江蘇省は退場者を出し続ける苦しい展開で焦りが見える。試合終了 3 分前に 1 点差に追いつかれるも、その後のチャンスをメイプルが決めきれず、最終的に江蘇省が 24-26 で逃げ切った。